

# 令和5年度通常総会

## 議事資料

令和5年5月30日(火)15:30～  
名古屋商工会議所ビル(2階)大会議室



一般社団法人 愛知広告協会



一般社団法人 愛知広告協会

## 令和5年度 通常総会

---

令和5年5月30日(火) 15:30～  
名古屋商工会議所ビル(2階 大会議室)

---

### 次 第

---

1.開 会

1.議長挨拶

1.議 題

審議事項

- 第1号 議事録署名人の件
- 第2号 令和4年度事業報告、収支決算報告及び監査報告の件
- 第3号 任期満了に伴う理事・監事選任(案)の件  
※役員選任案については、総会閉会後の臨時理事会で議決
- 第4号 定款変更の件

報告事項

- (1)令和5年度事業計画及び収支予算
  - ①令和5年度事業計画
  - ②令和5年度収支予算書
  - ③令和5年度収支予算内訳表
- (2)「AICHI AD AWARDS 2023」について
- (3)第71回全日本広告連盟金沢大会について
- (4)第11回「全広連日本宣伝賞」の件
- (5)第2回「鈴木三郎助全広連地域広告大賞」の件

1.閉 会

## 会員の現状

令和5年4月13日現在

業種別	令和4年		令和5年	
	会社数	会員数	会社数	会員数
広告主	42	52	39	49
新聞・出版	12	33	12	33
放送	26	63	25	62
広告業	66	101	66	101
屋外・印刷	8	11	8	11
その他	20	22	18	22
計	174	282	168	278

## 会員数の推移

令和5年4月13日現在

平成	30年	元年	2年	3年	4年	5年
広告主	51	46	56	55	52	49
新聞・出版	39	37	37	37	33	33
放送	69	68	67	64	63	62
広告業	116	117	116	107	101	101
屋外・印刷	14	12	11	11	11	11
その他	22	24	24	24	22	22
計	311	304	311	298	282	278

議事録署名人の件(案)

定款第30条により、2名の議事録署名人が必要です。本総会出席者の中で以下の2名を指名することにつき、ご審議をお願いします。

議事録署名人(案)

林 尚樹 理事 (株式会社CBCテレビ 取締役副会長)

飯田 義典 理事 (株式会社中日新聞社 取締役広告担当)

令和4年度事業報告書、収支決算報告書  
及び  
監査報告書

自 令和4年4月 1日  
至 令和5年3月31日

(1)事業報告書	5～13ページ
(2)収支決算報告書	14～20ページ
(3)監査報告書	21～22ページ

## 令和4年度事業報告書

自 令和4年4月 1日  
至 令和5年3月31日

## (1) 令和4年度事業報告

---

### □主な活動

令和4年度は、3年目となった新型コロナウイルス感染症の感染防止を図りながらも、出来る限りの活動を、理事会の承認を得て実施した。

### 【I】広告の研究調査(定款第4条第1項)

「第69回 名広協クリエイティブ研究会」への協力

「2021年クリエイターオブザイヤー賞 受賞者講演」

パネリスト:山崎博司氏(クリエイターオブザイヤー

/博報堂クリエイティブディレクター・コピーライター)

北田有一氏(クリエイターオブザイヤーメダリスト

/電通クリエイティブディレクター)

市之瀬浩子氏(クリエイターオブザイヤーメダリスト

/TBWA HAKUHODO CMプランナー)

開催日時:2022年12月5日(月)14:00~16:30

開催場所:JPタワー名古屋ホール&カンファレンス

「第70回 名広協クリエイティブ研究会」への協力

「小沢の世界の作り方」

スペシャルゲスト:お笑い芸人・小沢 一敬(スピードワゴン)

モデレーター:尾崎 敬久(電通)

パネリスト:巽 洋子(電通名鉄コミュニケーションズ)

船引 悠平(ADKクリエイティブ・ワン)

タルボット 才門(博報堂)

中河 琴音(新東通信)

開催日時:2023年2月17日(金)18:45~20:45

開催場所:JPタワー名古屋ホール&カンファレンス

### 【II】広告知識の普及と広告技術の向上に資するための事業(定款第4条第2項)

#### (1)AICHI AD AWARDS 2022 (AAA2022)

新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない中、『AICHI AD AWARDS 2022』については、全ての応募作品を「電子データのみでの応募」とし、ファイナリスト選定までをオンラインで行い、本審査を名古屋でリアル開催し、グランプリ、メダリスト、特別賞を選定した。

事業名:AICHI AD AWARDS 2022(AAA2022)

主 催:(一社)愛知広告協会、共催:(株)国際デザインセンター

協 力:株式会社インディ・アソシエイツ



後 援:愛知県、コピーライターズクラブ名古屋、中部CM合同研究会、  
一般社団法人日本アド・コンテンツ制作協会中部支部、  
公益社団法人日本グラフィックデザイン協会・愛知、  
中部デザイン団体協議会、(一社)中部広告制作協会、名古屋広告業協会

応募条件:2021年4月1日から2022年3月31日までの1年間に企画・制作し、

使用または掲載・掲出・オンエアされた広告とその期間内の広告活動

応募受付:2022年3月24日(木)～4月6日(水)

応募作品数:作品数 183作品(作品点数 344点)

審査会:2022年6月8日(木)9:30～15:30 国際デザインセンター

審査員:(敬称略、五十音順)

審査員長 中島信也

審査員 秋山具義、川村真司、小西利行、谷口佐智子、福里真一、森本千恵

審査カテゴリー: CM 電波、GRAPHIC、DIGITAL、DESIGN、PROMOTION/OOHの5カテゴリー

賞:・GARND PRIX(各カテゴリーのゴールド受賞作品より最も優秀な作品)

受賞作品:乗ろう!ういろう!おめでとう!新幹線のぞみ30周年

スポンサー:青柳総本家

制作会社:ピースグラフィックス(平井秀和 氏)

・MEDALIST GOLD、SILVER、BRONZE(5カテゴリー毎に1作品) 計15作品

・ポスターB賞 1作品

・SPECIAL AWARD 7作品

・FINALIST(5カテゴリーの優秀作品) 計65作品

・AAA2022学生広告賞 第9回(令和3年度)愛広協実践広告ワークショップの  
成績優秀者

贈賞式:事務局員2名が新型コロナウイルス感染症の為に中止

#### □AICHI AD AWARDS 2022 優秀広告作品展

2022年7月13日(水)～7月18日(月)

国際デザインセンター デザインギャラリー ※愛知広告協会HP上でも発表

#### (2)第10回(令和4年度)愛広協実践広告ワークショップ及びAAA2023学生広告賞

愛知県下の広告業界を目指す学生を対象とした実践的な広告ワークショップの第10回は、  
3年振りにリアル開催した。

講座内で実施する課題解決コンペティションの成績優秀者は、「AICHI AD AWARDS 2023学生  
広告賞」として表彰する。

名 称:第10回(令和4年度)愛広協実践広告ワークショップ ―広告を仕事にする―

主 催:一般社団法人愛知広告協会

協 力:株式会社新東通信、株式会社インディ・アソシエイツ、公益社団法人全日本広告連盟

目 的:広告業界を目指す学生を対象に、広告業界の“今”を学ぶ講座を開設

講座概要:第1線で活躍する3名の講師による2日間の広告の現場を学ぶ、実践的なワーク

ショップ。講座内では課題テーマを提示し、受講生全員に課題解決を発表してもらい、  
成績優秀者を表彰する。

第1講座:3名(敷島製パン(株)1名、クリエイター2名)の講師より現在の広告業界をレクチャーし、プレゼンテーション課題を発表。

第2講座:受講生は一人ずつ課題解決プレゼンを実施。

講師(敬称略):

・高橋知博(たかはしともひろ)

敷島製パン株式会社 営業DX推進部長

・須田和博(すだかずひろ)

株式会社博報堂ブランド・イノベーションデザイン局/UoC

エグゼクティブ・クリエイティブディレクター/スタジオ代表

・土橋通仁(とばしみちひと)

株式会社電通中部オフィス グループクリエイティブディレクター/

アートディレクター

開催場所:新東通信本社8Fホール

開催日時:第1講座 令和5年2月11日(土)9時50分~17時30分

第2講座 令和5年3月18日(土)9時50分~15時30分

受講者数:5校、25名(第2講座は1名欠席・24名)

### 【Ⅲ】愛知県及び内外の広告団体との連絡協調(定款第4条第3項)

#### (1)第70回全日本広告連盟沖縄大会

名称:第70回全日本広告連盟沖縄大会

主催:第70回全日本広告連盟沖縄大会組織委員会、公益社団法人全日本広告連盟

開催日:令和4年5月19日(木)~20日(金)リアル開催及びオンライン参加

大会テーマ:広告で未来を明るく!~ようこそ南の島の広告祭へ~

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から現地参加者を大幅に制限。オンライン登録者には式典模様をライブ配信した。

現地参加者:199人 オンライン参加者:502人

※愛知広告協会からは、4人が現地参加、23人がオンライン参加した。

#### (2)日本広告学会2021学会年度第4回中部部会開催への協力

日時:2022年7月21日(木)18:30~20:10

会場:名古屋学院大学 名古屋キャンパス

研究会:講演「テレビ番組と連携したメディア事業『ハピキャン』のコンテンツ戦略」

講師 大西祐典 氏(名古屋テレビ放送)

#### (3)日本広告学会2022学会年度第1回中部部会開催への協力

日時:2023年3月28日(火)18:30~20:20

会場:名古屋学院大学 名古屋キャンパス

研究会:第1報告「名古屋における広告学教育の黎明」 木原勝也氏(広告文化研究所)

:第2報告「木育施設『遊び創造labo』にて子どもの知的好奇心を育む規格の実践及び人の興味関心を喚起する方法の研究」 村上拓也氏(愛知学泉短期大学)

#### 【IV】広告活動による公共奉仕の推進(定款第4条第4項)

「2021年度のJARO広告審査の概況と事例」の開催への協力

日 時:令和4年7月14日(木)15:00~16:20

会 場:ZOOMウェビナー

主 催:(公社)日本広告審査機構

共 催:日本アドバタイザーズ協会、日本広告業協会、日本アド・コンテンツ制作協会  
日本広告制作協会、日本インタラクティブ広告協会、大阪広告協会  
大阪アドバタイジング・エージェンシーズ協会、

JARO側説明者 吉田巖 審査部課長

#### 【V】会報の発行(定款第4条第5項)

##### (1)「全広連」の発行

全広連機関誌により、全広連および各地広告協会所属会員社の活動を紹介する企画を継続して行っている。このほか、広告周辺的话题を取り上げ解説、会員への情報提供を展開した。

##### (2)「全広連名鑑」の刊行

全広連加盟の37広告協会会員名簿「全広連名鑑」の令和4年版を刊行した。

会員名簿のほか、全広連関係資料、広告統計資料、広告関係の公共機関並びに関連団体の所在地を例年通り掲載。

##### (3)協会Webサイトの活用

協会Webサイトの協会情報の更新を随時行い、情報発信を速やかに行うと共に、協会事業の応募申込等に活用した。

##### (4)関係広告団体とのホームページによる連携

協会Webサイトと全日本広告連盟、JARO、中部デザイン団体協議会等、10団体のWebサイトとリンクさせ連携を図っている。

##### (5)全広連ホームページによるPR

全広連Webサイトに愛知広告協会の活動を適時更新し、協会活動の広報PRを実施した。

#### 【VI】そのほか目的を達成するために必要な事項(定款第4条第6項)

##### (1)通常総会

令和3年度に続き令和4年度通常総会も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必要最小人数での開催とし、その他の会員の皆さまには書面による表決での開催とした。

総会は、5月25日(水)名古屋商工会議所会議室にて、林尚樹副会長、田中正樹理事長、飯田義典副理事長、嵯峨泰常務理事、高橋公比古監事の出席のもと開催され、その他の会員は、議決権行使書による書面出席計204名の出席をもって審議され全ての議案は承認された。

- ①令和3年度事業報告 収支決算が報告され、高橋公比古監事より監査報告が行なわれ承認された。

- ②任期満了に伴う理事選任の件が事務局より報告され、名古屋鉄道の岩切道郎氏、朝日新聞名古屋本社の渡部秀一氏、毎日新聞中部本社の鳴神大平氏、東海ラジオ放送の田中康之氏、電通中部支社前支社長の松岡聰氏の5名が満場一致をもって承認され選任された。
- ③令和4年度事業計画並びに収支予算他が報告された。

## (2)臨時総会

- ①令和4年8月5日(金)14:00より中日新聞会議室にて臨時総会(第1回)を開催し、3名の理事の異動に伴う後任理事選任(案)を、本人出席と議決権行使書の書面出席計234名の出席をもって審議し承認された。東邦ガスの竹井洋一氏、NTP名古屋トヨペットの小林剛氏、読売新聞東京本社の稲葉光秋氏の3名が新たに理事に選任された。
- ②令和5年1月27日(金)14:00より中日新聞会議室にて臨時総会(第2回)を開催し、3名の理事の異動に伴う後任理事選任(案)を、本人出席と議決権行使書の書面出席計233名の出席をもって審議し承認された。名古屋商工会議所の嶋尾正氏、中部経済新聞社の稲熊康晴氏、電通の北村栄治氏の3名が新たに理事に選任された。

## (3)理事会

理事会は、定例理事会が4月、7月、10月、12月、2月の5回、臨時理事会が5月に開催された。

### ①4月定例理事会

日 時:令和4年4月14日(木)14:00~14:50

場 所:名古屋商工会議所 第1会議室

出 席:役員20名(内理事18名)

審議事項:第1号 会員異動報告の件  
第2号 令和3年度事業報告、収支決算報告及び監査報告の件  
第3号 人事異動に伴う理事選任(案)の件  
第4号 令和4年度通常総会について  
第5号 第9回(令和3年度)愛広協実践広告ワークショップの件  
報告事項:第6号 AICHI AD AWARDS 2022の件  
第7号 その他 報告事項

特記事項:令和4年5月25日に予定している『令和4年度通常総会』は、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めない為、令和3年度に続き必要最小人数での開催とし、会員の皆さまには、定款29条に基づく書面による議決権行使書を提出して頂く書面表決開催となった。

### ②5月臨時理事会

日 時:令和4年5月25日(木)15:30~16:00

場 所:名古屋商工会議所 第1会議室

出 席:役員29名(内理事27名)

審議事項:第1号 理事交代に伴う役員選定(案)の件

特記事項:令和4年5月25日に開催された通常総会に於いて新たに選任された理事の中から松岡聰氏を常務理事として選定することになった。

### ③7月定例理事会

日 時:令和4年7月7日(木)14:00~14:50

場 所:名古屋商工会議所 第1会議室

出 席:役員24名(内理事23名)

審議事項:第1号 会員異動報告の件

第2号 令和4年度4月~6月収支報告の件

第3号 理事選任(案)臨時総会付議の件

第4号 AICHI AD AWARDS 2022 審査結果の件

報告事項:第6号 その他 報告事項

特記事項:3社3名の理事の方より、辞任届が提出され、新たに3名の理事候補が推薦された為、定款第14条により決議する臨時総会(第1回)を8月5日(金)に開催することが承認された。臨時総会は、定款29条により議決権行使書を提出して頂く事で決議を行う書面表決を実施することも承認された。

### ④10月定例理事会

日 時:令和4年10月14日(木)14:00~14:30

場 所:名古屋商工会議所 第1会議室

出 席:役員24名(内理事23名)

審議事項:第1号 会員異動報告の件

第2号 令和4年度4月~9月収支報告の件

第3号 令和5年新年互礼会の件

第4号 第10回(令和4年度)愛広協実践広告ワークショップの件

報告事項:第5号 その他報告事項

特記事項:令和5年「新年互礼会」の開催について、新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、開催可否を判断する必要がある事が説明された。最終的な開催可否については、11月10日までに当協会代表理事の皆さんと協議の上判断する旨提案され、審議の結果、意義無く承認された。

### ⑤12月定例理事会

日 時:令和4年12月1日(木)17:00~17:25

場 所:名古屋観光ホテル「オリオン」

出 席:役員25名(内理事23名)

審議事項:第1号 会員異動報告の件

第2号 理事選任(案)臨時総会付議の件

第3号 「AICHI AD AWARDS 2023」開催について

報告事項:第4号 第118回全広連全国事務局長会議の件

特記事項:AICHI AD AWARDS 2023について、昨年と同様にリアルとリモートのハイブリッド開催とする事が説明され、異議なく承認された。

## ⑥2月定例理事会

日 時:令和5年2月22日(木)14:00~14:30

場 所:名古屋商工会議所 第6会議室

出 席:役員23名(内理事22名)

審議事項:第1号 会員異動報告の件

第2号 令和4年度4月~12月期収支報告の件

第3号 会長選定(案)の件

第4号 令和5年度事業計画(案)及び事業収支予算(案)の件

報告事項:第5号 令和4年度第5回8ブロック会議報告

第6号 第10回(令和4年度)愛広協実践広告ワークショップの件

第7号 「AICHI AD AWARDS 2023」の開催について

第8号 第2回鈴木三郎助全広連地域広告大賞 愛広協推薦作品について

第9号 その他報告事項

特記事項:嶋尾正理事が新たに愛知広告協会会長に選定された。令和5年度事業計画(案)及び事業収支予算(案)が異議無く承認された。

## (4)AICHI AD AWARDS 実行委員会

顕彰事業「AICHI AD AWARDS」を推進する実行委員会を令和4年10月6日(木)13時30分より名古屋商工会議所第2会議室で開催し、「AAA2023」の開催概要等を協議、決定した。

## □令和4年度事業等記録

### 令和4年

- 3月 24日(木)～4月8日(金) 「AICHI AD AWARDS2022」作品募集
- 4月 14日(木) 4月定例理事会(名古屋商工会議所)
- 5月 19日(木)・20日(金) 第70回全日本広告連盟沖縄大会
- 5月 25日(水) 令和4年度通常総会(役員最小人数での開催とし、他の会員の方々は書面にて決議)
- 5月 25日(水) 臨時理事会(名古屋商工会議所)
- 6月 8日(水) 「AICHI AD AWARDS2022」審査会(国際デザインセンター)
- 7月 7日(木) 7月定例理事会(名古屋商工会議所)
- 7月 13日(水)～18日(月) 「AICHI AD AWARDS2022」優秀広告作品展(国際デザインセンター)
- 7月 14日(木) JAROオンラインセミナー(ZOOMウェビナー)
- 7月 21日(木) 日本広告学会2021学会年度 第4回中部部会(名古屋学院大学)
- 8月 5日(金) 第1回臨時総会(役員最小人数での開催とし他の会員の方々は書面にて決議)
- 10月 6日(木) 「AICHI AD AWARDS」実行委員会(名古屋商工会議所)
- 10月 13日(木) 10月定例理事会(名古屋商工会議所)
- 10月 28日(金) 第118回全広連全国事務局長会議(ANAクラウンプラザホテル金沢)
- 12月 1日(木) 12月定例理事会・役員懇親会(名古屋観光ホテル)

### 令和5年

- 1月 6日(金) 新年互礼会(名古屋商工会議所 大ホール)
- 1月 27日(金) 第2回臨時総会(役員最小人数での開催とし、他の会員の方々は書面にて決議)
- 2月 11日(土) 第10回(令和4年度)愛広協実践広告ワークショップ第1講座(新東通信8階ホール)
- 2月 22日(水) 2月定例理事会(名古屋商工会議所)
- 3月 18日(土) 第10回(令和4年度)愛広協実践広告ワークショップ第2講座(新東通信8階ホール)
- 3月 28日(火) 日本広告学会2022学会年度 第1回中部部会(名古屋学院大学)

## 令和4年度収支決算報告書

自 令和4年4月 1日  
至 令和5年3月31日



# 収 支 計 算 書

令和4年4月1日から令和5年3月31日(決算)まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収入の部				
事業活動収入	16,160,000	13,433,000	2,727,000	
会費収入	13,420,000	13,026,000	394,000	
臨時業	2,740,000	407,000	2,333,000	
業務受託費収入	1,950,000	1,982,200	△ 32,200	
A A 応募料収入	0	0	0	
A A 告分業	1,400,000	1,452,000	△ 52,000	
A A 業担金	430,000	420,200	9,800	
A A 業費	60,000	60,000	0	
A A 業	60,000	50,000	10,000	
雑収入	100,000	53	99,947	
雑収入	100,000	53	99,947	
事業活動収入計	18,210,000	15,415,253	2,794,747	
事業活動支出の部				
事業活動支出	8,350,000	8,617,068	△ 267,068	
給A A 全臨旅通会広特	1,316,000	1,279,829	36,171	
A A 広時費信	4,330,000	4,434,379	△ 104,379	
A A 全臨旅通会広特	1,486,000	1,433,500	52,500	
A A 全臨旅通会広特	0	0	0	
A A 全臨旅通会広特	98,000	191,450	△ 93,450	
A A 全臨旅通会広特	40,000	91,349	△ 51,349	
A A 全臨旅通会広特	10,000	0	10,000	
A A 全臨旅通会広特	340,000	336,160	3,840	
A A 全臨旅通会広特	730,000	850,401	△ 120,401	
A A 全臨旅通会広特	0	0	0	
管理費支出	9,785,000	8,003,613	1,781,387	
定年理分旅事借通人法印コ雑退	1,100,000	196,176	903,824	
職給付引当金支出	1,700,000	605,201	1,094,799	
その他事業活動支出	520,000	520,003	△ 3	
その他事業活動支出	0	0	0	
その他事業活動支出	620,000	722,610	△ 102,610	
その他事業活動支出	240,000	289,791	△ 49,791	
その他事業活動支出	1,600,000	1,546,774	53,226	
その他事業活動支出	550,000	613,067	△ 63,067	
その他事業活動支出	2,444,000	2,376,825	67,175	
その他事業活動支出	180,000	158,916	21,084	
その他事業活動支出	430,000	478,150	△ 48,150	
その他事業活動支出	231,000	231,000	0	
その他事業活動支出	140,000	235,100	△ 95,100	
その他事業活動支出	30,000	30,000	0	
その他事業活動支出	71,000	71,000	0	
その他事業活動支出	71,000	71,000	0	
事業活動支出計	18,206,000	16,691,681	1,514,319	
II 投資活動収入の部	4,000	△ 1,276,428	1,280,428	
III 財務活動収入の部	0	0	0	
IV 予備当前期繰越収支差額	4,000	△ 1,276,428	1,280,428	
前期繰越収支差額	5,747,511	5,747,511	0	
次期繰越収支差額	5,751,511	4,471,083	1,280,428	

## 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、預り金を含めている。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金	5,972	1,423
普通預金	5,707,896	4,432,184
未収金	44,000	49,500
預り金	△ 10,360	△ 12,024
次期繰越収支差額	5,747,508	4,471,083

# 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日(決算)まで

(単位：円)

	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部の部益			
受取常時収益	13,433,000	13,670,500	△ 237,500
通臨業務A広事特雑経	13,026,000	13,420,500	△ 394,500
事A業別業	407,000	250,000	157,000
業A業別業	1,982,200	2,091,200	△ 109,000
業A業別業	0	0	0
業A業別業	1,452,000	1,615,000	△ 163,000
業A業別業	420,200	420,200	0
業A業別業	60,000	30,000	30,000
業A業別業	50,000	26,000	24,000
業A業別業	53	100,060	△ 100,007
業A業別業	53	100,060	△ 100,007
業A業別業	15,415,253	15,861,760	△ 446,507
業A業別業	8,617,068	6,615,869	2,001,199
業A業別業	1,279,829	1,300,788	△ 20,959
業A業別業	4,434,379	2,526,366	1,908,013
業A業別業	1,433,500	1,485,500	△ 52,000
業A業別業	0	0	0
業A業別業	191,450	0	191,450
業A業別業	91,349	39,375	51,974
業A業別業	0	1,760	△ 1,760
業A業別業	336,160	336,160	0
業A業別業	850,401	925,920	△ 75,519
業A業別業	0	0	0
業A業別業	8,003,613	7,390,658	612,955
業A業別業	196,176	192,700	3,476
業A業別業	605,201	166,500	438,701
業A業別業	520,003	564,208	△ 44,205
業A業別業	0	0	0
業A業別業	722,610	612,970	109,640
業A業別業	289,791	287,400	2,391
業A業別業	1,546,774	1,570,257	△ 23,483
業A業別業	613,067	552,361	60,706
業A業別業	2,376,825	2,415,747	△ 38,922
業A業別業	158,916	155,980	2,936
業A業別業	478,150	464,424	13,726
業A業別業	231,000	231,000	0
業A業別業	235,100	147,111	87,989
業A業別業	30,000	30,000	0
業A業別業	71,000	71,000	0
業A業別業	71,000	71,000	0
業A業別業	16,691,681	14,077,527	2,614,154
業A業別業	△ 1,276,428	1,784,233	△ 3,060,661
業A業別業	0	0	0
業A業別業	△ 1,276,428	1,784,233	△ 3,060,661
業A業別業	0	0	0
業A業別業	0	0	0
業A業別業	0	0	0
業A業別業	△ 1,276,428	1,784,233	△ 3,060,661
業A業別業	6,079,305	4,295,072	1,784,233
業A業別業	4,802,877	6,079,305	△ 1,276,428
業A業別業	0	0	0
業A業別業	0	0	0
業A業別業	0	0	0
業A業別業	4,802,877	6,079,305	△ 1,276,428

# 正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日(決算)まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計				法人会計		内部取引 消去	合計
	継1 AAA事業	小計	他1 全広連 携協調事業	他2 広告相談 苦情対応事業	他3 広告協賛事業	小計	法人会計	小計		
I 一般正味財産増減の部										
經常増減の部										
經常収益										
受取会費	0	0	0	0	0	0	13,433,000	13,433,000	0	13,433,000
通常会費							13,026,000	13,026,000		13,026,000
臨時会費							407,000	407,000		407,000
事業収益	1,512,000	1,512,000	50,000	0	420,200	470,200	0	0	0	1,982,200
業務受託料										0
AAA応募料	1,452,000	1,452,000								1,452,000
広告料					420,200	420,200				420,200
事業分担金	60,000	60,000				0				60,000
特別事業費			50,000			50,000				50,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	53	53	0	53
雑収益	0	0	0	0	0	0	53	53		0
經常収益計	1,512,000	1,512,000	50,000	0	420,200	470,200	13,433,053	13,433,053	0	15,415,253
經常費用										
事業費	5,165,710	5,165,710	2,819,245	0	632,113	3,451,358	0	0		8,617,068
給料手当	731,331	731,331	365,665		182,833	548,498				1,279,829
AAA事業費	4,434,379	4,434,379				0				4,434,379
全広連会費			1,433,500			1,433,500				1,433,500
臨時雇賃金										0
旅費交通費			114,870		76,580	191,450				191,450
通信運搬費			54,809		36,540	91,349				91,349
会議費			0	0	0	0				0
広告費					336,160	336,160				336,160
特別事業費			850,401			850,401				850,401
雑費			0			0				0
管理費	0	0	0	0	0	0	8,003,613	8,003,613	0	8,003,613
定時総会費							196,176	196,176		196,176
年賀懇親会費							605,201	605,201		605,201
理事会費							520,003	520,003		520,003
分科会費							0	0		0
旅費交通費							722,610	722,610		722,610
事務費							289,791	289,791		289,791
借室料							1,546,774	1,546,774		1,546,774
通信費							613,067	613,067		613,067
人件費							2,376,825	2,376,825		2,376,825
法定福利費							158,916	158,916		158,916
印刷・消耗品費							478,150	478,150		478,150
コンサル費							231,000	231,000		231,000
雑費							235,100	235,100		235,100
退職給付引当金							30,000	30,000		30,000
その他經常費用	0	0	0	0	0	0	71,000	71,000		71,000
公課金							71,000	71,000		71,000
經常費用計	5,165,710	5,165,710	2,819,245	0	632,113	3,451,358	8,074,613	8,074,613	0	16,691,681
評価損益等調整前当期經常増減額	△3,653,710	△3,653,710	△2,769,245	0	△211,913	△2,981,158	5,358,440	5,358,440	0	△1,276,428
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期經常増減額	△3,653,710	△3,653,710	△2,769,245	0	△211,913	△2,981,158	5,358,440	5,358,440	0	△1,276,428
經常外増減の部										
經常外収益										
經常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
經常外費用										
經常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△3,653,710	△3,653,710	△2,769,245	0	△211,913	△2,981,158	5,358,440	5,358,440		△1,276,428
一般正味財産期首残高	△26,371,271	△26,371,271	△27,341,330	△40,945	△2,246,600	△29,628,875	62,079,451	62,079,451		6,079,305
一般正味財産期末残高	△30,024,981	△30,024,981	△30,110,575	△40,945	△2,458,513	△32,610,033	67,437,891	67,437,891		4,802,877
II 指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0		0
III 正味財産期末残高	△30,024,981	△30,024,981	△30,110,575	△40,945	△2,458,513	△32,610,033	67,437,891	67,437,891		4,802,877

## 附 属 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産		0	0	0	0
	基本財産計	0	0	0	0
特定資産	退職定期預金	150,003	30,000	0	180,000
	差入入居保証金	331,794	0	0	331,794
	特定資産計	481,797	30,000	0	511,794

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	150,000	30,000	0	0	180,000

## 貸 借 対 照 表

令和5年3月31日現在(決算)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
流動資産			
現金	4,433,607	5,713,868	△ 1,280,261
現金	1,423	5,972	△ 4,549
普通預金	2,121,339	4,300,114	△ 2,178,775
普通預金	76,409	206,362	△ 129,953
普通預金	58,123	4,123	54,000
普通預金	65,290	41,289	24,001
普通預金	2,111,023	1,156,008	955,015
未収会費		44,000	△ 44,000
未収広告料	49,500		49,500
流動資産合計	4,483,107	5,757,868	△ 1,274,761
固定資産			
特定資産			
退職定期預金	180,000	150,003	29,997
差入入居保証金	331,794	331,794	0
特定資産合計	511,794	481,797	29,997
固定資産合計	511,794	481,797	29,997
資産合計	4,994,901	6,239,665	△ 1,244,764
II 負債の部			
流動負債			
預り金	12,024	10,360	1,664
仮受金	0	0	0
流動負債合計	12,024	10,360	1,664
固定負債			
退職給付引当金	180,000	150,000	30,000
固定負債合計	180,000	150,000	30,000
負債合計	192,024	160,360	31,664
III 正味財産の部			
一般正味財産	4,802,877	6,079,305	△ 1,276,428
正味財産合計	4,802,877	6,079,305	△ 1,276,428
負債及び正味財産合計	4,994,901	6,239,665	△ 1,244,764

# 貸借対照表内訳表

令和5年3月31日現在(決算)

(単位：円)

科目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引等消去	合計
I 資産の部					
流動資産					
現金預金	0	0	4,433,607	0	4,433,607
未収会費			49,500		49,500
流動資産合計			4,483,107		4,483,107
固定資産					
特定資産					
退職定期預金 三菱UFJ銀行鶴舞支店			180,000		180,000
差入入居保証金			331,794		331,794
特定資産合計			511,794		511,794
固定資産合計			511,794		511,794
資産合計			4,994,901		4,994,901
II 負債の部					
流動負債					
預り金			12,024		12,024
流動負債合計			12,024		12,024
固定負債					
退職給付引当金			180,000		180,000
固定負債合計			180,000		180,000
負債合計			192,024		192,024
III 正味財産の部					
一般正味財産			4,802,877		4,802,877
正味財産合計			4,802,877		4,802,877
負債及び正味財産合計			4,994,901		4,994,901

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

#### (2) 引当金の計上基準

##### 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づいて計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

### 2. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

#### (1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は、以下のとおりである。

(単位：円)

前期末		当期末	
現金預金勘定	5,713,868	現金預金勘定	4,433,607
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	0	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	0
現金及び現金同等物	5,713,868	現金及び現金同等物	4,433,607

# 財 産 目 録

令和5年3月31日現在(決算)

(単位：円)

貸借対照表科目	金額		
( 流 動 資 産 )			
現 金 現金手元有高	1,423		
普 通 預 金 三菱 UFJ 銀行鶴舞支店	2,121,339		
普 通 預 金 みずほ銀行名古屋中央支店	76,409		
普 通 預 金 中 京 銀 行 本 店	58,123		
普 通 預 金 名 古 屋 銀 行 本 店	65,290		
普 通 預 金 三菱 UFJ 銀行鶴舞支店	2,111,023		
未 収 会 費	49,500		
流 動 資 産 合 計		4,483,107	
( 固 定 資 産 )			
特 定 資 産			
退 職 定 期 預 金 三菱 UFJ 銀行鶴舞支店	180,000		
差入入居保証金	331,794		
固 定 資 産 合 計		511,794	
資 産 合 計			4,994,901
( 流 動 負 債 )			
預 り 金	12,024		
流 動 負 債 合 計		12,024	
( 固 定 負 債 )			
退 職 給 付 引 当 金	180,000		
固 定 負 債 合 計		180,000	
負 債 合 計			192,024
正 味 財 産			4,802,877

## 令和4年度監査報告書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

一般社団法人愛知広告協会  
代表理事 嶋尾 正 殿

## 監査報告書

私たち監事は、法令及び定款の定めに基づき、一般社団法人愛知広告協会の令和4年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)監査を実施したので、次のとおり報告します。

### 1. 監査の方法の概要

私たち監事は、一般に認められた監査手続きに従い、理事会に出席するほか、事務局から事業の報告を聴取し、業務および財産の状況を調査しました。

また、決算報告書および事業報告書につき検討を加えました。

これに関する資料の調査を行い当該年度について監査しました。

### 2. 監査の結果

(1) 決算報告書は、決算の状況を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。

(2) 事業報告書は、一般社団法人愛知広告協会の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。

(3) 理事の職務執行に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和5年4月7日

監事 對馬 一徳



監事 高橋 公比古





任期満了に伴う理事及び監事選任(案)の件

令和5年度は、5月30日開催の通常総会終結時に理事及び監事の任期が満了となります。これに伴い、定款第14条並びに定款17条により、下記の理事及び監事候補(案)を「任期満了に伴う理事及び監事選任(案)」として、ご審議をお願い致します。

なお、理事及び監事の任期は、令和5年5月30日から令和7年5月末日までに開催の通常総会終結の時までとなります。

□令和5年度 理事及び監事候補(案) 理事:33名、監事:2名 ※は新任理事

(敬称略)

理事	嶋尾 正	名古屋商工会議所 会頭
理事	林 尚樹	株式会社CBCテレビ 取締役副会長
理事	田中正樹	敷島製パン株式会社 代表取締役副社長
理事	飯田義典	株式会社中日新聞社 取締役広告担当
理事	小山真人	株式会社大丸松坂屋百貨店 執行役員松坂屋名古屋店長
※理事	佐野弘忠	中部電力株式会社 総務・広報・地域共生本部 部長
理事	竹井洋一	東邦ガス株式会社 常務執行役員 家庭用営業本部長
理事	内田吉彦	名古屋商工会議所 専務理事
※理事	吉口克彦	名古屋鉄道株式会社 常務執行役員
※理事	横井克一郎	NTP名古屋トヨペット株式会社 代表取締役専務執行役員
※理事	田中 哲	株式会社名古屋三越 代表取締役兼社長執行役員
理事	嶋下昌充	株式会社名鉄百貨店 取締役営業本部長
※理事	三好俊夫	株式会社朝日新聞社 メディア事業本部 アカウントソリューション担当本部長補佐
※理事	大島宇一郎	株式会社中日新聞社 代表取締役社長
理事	稲熊康晴	株式会社中部経済新聞社 企画開発局長
※理事	井上 聖	株式会社日本経済新聞社 名古屋支社代表専務執行役員
※理事	鯨岡秀紀	株式会社毎日新聞社中部本社 中部代表
理事	稲葉光秋	株式会社読売新聞東京本社 執行役員中部支社長
※理事	加藤義智	株式会社エフエム愛知 代表取締役社長
理事	野崎幹雄	株式会社CBCテレビ 取締役専務執行役員
理事	寺井幸嗣	株式会社CBCラジオ 代表取締役社長
理事	浦出高史	株式会社ZIP-FM 代表取締役社長
理事	居阪慎一	中京テレビ放送株式会社 取締役
理事	福原 万	テレビ愛知株式会社 取締役執行役員
理事	林 泰敬	東海テレビ放送株式会社 取締役
理事	多湖慎一	名古屋テレビ放送株式会社 取締役
理事	川村晃司	株式会社三晃社 代表取締役社長
理事	谷 喜久郎	株式会社新東通信 代表取締役会長兼社長
※理事	駒井 泰	株式会社大広 名古屋支社長
理事	北村栄治	株式会社電通 中部ビジネスプロデュース局長
※理事	新井秀夫	株式会社電通名鉄コミュニケーションズ 代表取締役社長
理事	桑野 剛	株式会社博報堂 中部支社長
理事	松岡 聰	一般社団法人愛知広告協会 事務局長
※監事	田中康之	東海ラジオ放送株式会社 代表取締役社長
監事	高橋公比古	東海広告株式会社 代表取締役会長

また、「任期満了に伴う理事及び監事の選任(案)の件」が、通常総会で承認された場合、総会閉会後に臨時理事会を開催し、定款第13条に定める役員、すなわち、会長、副会長、理事長、常務理事として下記の候補者の方々から選定して頂けるよう「令和5年度役員選定(案)」をお諮りする予定です。

令和5年度役員選定(案)    印を付した方は代表理事

- |                               |      |                    |
|-------------------------------|------|--------------------|
| <input type="checkbox"/> 会 長  | 嶋尾 正 | 名古屋商工会議所 会頭        |
| <input type="checkbox"/> 副会長  | 林 尚樹 | 株式会社CBCテレビ 取締役副会長  |
| <input type="checkbox"/> 理事長  | 田中正樹 | 敷島製パン株式会社 代表取締役副社長 |
| <input type="checkbox"/> 副理事長 | 飯田義典 | 株式会社中日新聞社 取締役広告担当  |
| 常務理事                          | 松岡 聰 | 一般社団法人愛知広告協会 事務局長  |

定款変更の件

会議の開催通知、表決について、電磁的方法(電子メール含む)を活用するため、以下のように定款を変更する。

新	旧
第4章 会議(招集)	
<p>第24条 (略)</p> <p>2 総会を招集するには、正会員に対し会議の目的事項及びその内容並びに日時及び場所を示して開会の10日前までに文書又は電磁的方法(電子メール)によって通知しなければならない。</p> <p>3 理事会を招集するには理事及び監事に対し会議の目的事項及びその内容並びに日時及び場所を示して開会の7日前までに文書又は電磁的方法(電子メール)によって通知しなければならない。</p>	<p>第24条 (略)</p> <p>2 総会を招集するには、正会員に対し会議の目的事項及びその内容並びに日時及び場所を示して開会の10日前までに文書によって通知しなければならない。</p> <p>3 理事会を招集するには理事及び監事に対し会議の目的事項及びその内容並びに日時及び場所を示して開会の7日前までに文書によって通知しなければならない。</p>
(書面表決等)	
<p>第29条 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面又は電磁的方法(電子メール)をもって表決し、又は他の構成員を代理人として評決を委任する事ができる。</p>	<p>第29条 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の構成員を代理人として評決を委任する事ができる。</p>
(議事録)	
<p>第30条 (略)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 会議に出席した正会員の数(書面若しくは電磁的方法(電子メール)による表決者及び表決委任者を含む。)又は理事の氏名</p>	<p>第30条 (略)</p> <p>1 (略)</p> <p>2 (略)</p> <p>3 会議に出席した正会員の数(書面表決者及び表決委任者を含む。)又は理事の氏名</p>

## 報告事項

(1)令和5年度事業計画及び収支予算

①令和5年度事業計画書

②令和5年度事業収支予算書

③令和5年度事業収支予算書内訳表

(2)「AICHI AD AWARDS 2023」について

(3)第71回全日本広告連盟金沢大会について

(4)第11回「全広連日本宣伝賞」の件

(5)第2回「鈴木三郎助全広連地域広告大賞」の件

## 令和5年度事業計画書

---

□広告文化の普及向上を目的に、広告界の活性化、広告文化の浸透を達成する事業を計画し、一般社団法人として会員及び一般社会に貢献できる活動を推進する。

- 1) 広告は経済社会や生活文化の進展に寄与している。広告に対する一般的な理解促進を目的に機会あるごとに魅力的な事業・PRを行う。
- 2) 安定した財政基盤確立のため、会員募集活動を積極的に推進する。
- 3) 全日本広告連盟と連携し、一般社会に対して広告文化の魅力を伝えるとともに、会員に対してタイムリーな情報発信を行い、会員メリットの最大化を図る。
- 4) 第47回開催の顕彰事業「AICHI AD AWARDS 2023」を実施する。  
昨年の「AAA2022」では、すべての電子データ応募作品を7名の審査員がオンライン審査でファイナリストを選定し、さらに本審査日には名古屋のデザインセンターへ参集の上、(グラフィックとデザインのファイナリストについては追加で実物の搬入・展示)本審査を実施した。  
今年度は、「一昨年のオンラインのみの審査」に昨年の「オンライン審査+実物審査」の経験を踏まえ、このハイブリッド型審査で事業を実施する。
- 5) 一般社会、会員社に貢献する事業を実施する。  
第11回(令和5年度)愛広協実践広告ワークショップの開催
- 6) 一般社団法人として公共的な役割を担う上で、広告の倫理性、社会性に視座を置き、官公庁および関連団体の催事に積極的に共催、後援などを行う。
- 7) 広告表現の適正化に努め、広告に対する信頼をより一層高めるため、公益社団法人日本広告審査機構(JARO)と連携し、情報共有、情報発信に努める。

以上

令和5年度事業収支予算書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
I 一般正味財産増減の部の部			
経常経常			
受取会費	14,210,000	16,160,000	△ 1,950,000
通常臨時	13,000,000	13,420,000	△ 420,000
事業業	1,210,000	2,740,000	△ 1,530,000
A A	1,940,000	1,950,000	△ 10,000
A A	0	0	0
A A	1,400,000	1,400,000	0
A A	430,000	430,000	0
A A	60,000	60,000	0
A A	50,000	60,000	△ 10,000
A A	0	100,000	△ 100,000
A A	0	100,000	△ 100,000
A A	16,150,000	18,210,000	△ 2,060,000
事業業	8,336,000	8,350,000	△ 14,000
給料手	1,316,000	1,316,000	0
A A	4,300,000	4,330,000	△ 30,000
A A	1,440,000	1,486,000	△ 46,000
A A	0	0	0
A A	90,000	98,000	△ 8,000
A A	50,000	40,000	10,000
A A	0	10,000	△ 10,000
A A	340,000	340,000	0
A A	800,000	730,000	70,000
A A	0	0	0
A A	7,916,600	9,785,000	△ 1,868,400
A A	684,800	1,100,000	△ 415,200
A A	296,800	1,700,000	△ 1,403,200
A A	520,000	520,000	0
A A	0	0	0
A A	740,000	620,000	120,000
A A	240,000	240,000	0
A A	1,550,000	1,600,000	△ 50,000
A A	550,000	550,000	0
A A	2,444,000	2,444,000	0
A A	60,000	180,000	△ 120,000
A A	430,000	430,000	0
A A	231,000	231,000	0
A A	140,000	140,000	0
A A	30,000	30,000	0
A A	71,000	71,000	0
A A	71,000	71,000	0
A A	16,323,600	18,206,000	△ 1,882,400
A A	△ 173,600	4,000	△ 177,600
A A	0	0	0
A A	△ 173,600	4,000	△ 177,600
A A			
A A	0	0	0
A A	0	0	0
A A	0	0	0
A A	0	0	0
A A	△ 173,600	4,000	△ 177,600
A A	4,802,877	6,079,305	△ 1,276,428
A A	4,629,277	6,083,305	△ 1,454,028
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	4,629,277	6,083,305	△ 1,454,028

令和5年度事業収支予算書内訳表

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位：円)

科 目	実施事業等会計		その他会計				法人会計		内部取引 等消去	合計
	継1 AAA事業	小計	他1 全広連 連携協調事業	他2 広告相談 苦情対応事業	他3 広告協賛事業	小計	法人会計	小計		
I一般正味財産増減の部										
經常増減の部										
經常収益										
受取会費	0	0	0	0	0	0	14,210,000	14,210,000	0	14,210,000
通常会費							13,000,000	13,000,000		13,000,000
臨時会費							1,210,000	1,210,000		1,210,000
事業収益	1,460,000	1,460,000	50,000	0	430,000	480,000	0	0	0	1,940,000
業務受託費										
AAA応募料	1,400,000	1,400,000								1,400,000
広告材料					430,000	430,000				430,000
事業分担金	60,000	60,000								60,000
特別事業会費			50,000			50,000				50,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益計	1,460,000	1,460,000	50,000	0	430,000	480,000	14,210,000	14,210,000	0	16,150,000
經常費用										
事業費	5,052,000	5,052,000	2,700,000	0	584,000	3,284,000	0	0	0	8,336,000
給料手当	752,000	752,000	376,000		188,000	564,000				1,316,000
AAA事業費	4,300,000	4,300,000				0				4,300,000
全広連会費			1,440,000			1,440,000				1,440,000
臨時雇賃金										
旅費交通費			54,000		36,000	90,000				90,000
通信運搬費			30,000		20,000	50,000				50,000
会議費										
広告費					340,000	340,000				340,000
特別事業費			800,000			800,000				800,000
雑費										
管理費	0	0	0	0	0	0	7,916,600	7,916,600	0	7,916,600
定時総会費							684,800	684,800		684,800
年賀懇親会費							296,800	296,800		296,800
理事会費							520,000	520,000		520,000
分科会費							0	0		0
旅費交通費							740,000	740,000		740,000
事務費							240,000	240,000		240,000
借室料							1,550,000	1,550,000		1,550,000
通信費							550,000	550,000		550,000
人件費							2,444,000	2,444,000		2,444,000
法定福利費							60,000	60,000		60,000
印刷.消耗品費							430,000	430,000		430,000
コンサル費							231,000	231,000		231,000
雑費							140,000	140,000		140,000
退職給付引当金							30,000	30,000		30,000
その他經常費用	0	0	0	0	0	0	71,000	71,000	0	71,000
公課							71,000	71,000		71,000
經常費用計	5,052,000	5,052,000	2,700,000	0	584,000	3,284,000	7,987,600	7,987,600	0	16,323,600
評価損益等計	△3,592,000	△3,592,000	△2,650,000	0	△154,000	△2,804,000	6,222,400	6,222,400	0	△173,600
当期經常増減額	△3,592,000	△3,592,000	△2,650,000	0	△154,000	△2,804,000	6,222,400	6,222,400	0	△173,600
經常外増減の部										
經常外収益										
經常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
經常外費用										
經常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△3,592,000	△3,592,000	△2,650,000	0	△154,000	△2,804,000	6,222,400	6,222,400	0	△173,600
一般正味財産期首残高	△30,024,981	△30,024,981	△30,110,575	△40,945	△2,458,513	△32,610,033	67,437,891	67,437,891	0	4,802,877
一般正味財産期末残高	△33,616,981	△33,616,981	△32,760,575	△40,945	△2,612,513	△35,414,033	73,660,291	73,660,291	0	4,629,277
II指定正味財産増減の部										
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III正味財産期末残高	△33,616,981	△33,616,981	△32,760,575	△40,945	△2,612,513	△35,414,033	73,660,291	73,660,291	0	4,629,277

## 「AICHI AD AWARDS 2023」について

項目	概 要	
事業名称	AICHI AD AWARDS 2023 (AAA2023)	
主 催	一般社団法人 愛知広告協会	
共 催	株式会社国際デザインセンター	
後 援	愛知県、クリエイティブ名古屋、中部CM合同研究会 一般社団法人日本アドコンテンツ制作協会中部支部、 公益社団法人日本グラフィックデザイン協会愛知、 中部デザイン団体協議会、一般社団法人中部広告制作協会、名古屋広告業協会	
事業内容	愛知県下の広告クリエイターのレベルアップと連携、有能なクリエイターの育成を目的に「クリエイターによるクリエイターのための広告賞」を実施。 2014年までの「愛知広告協会賞」を、2015年より刷新し、今回で8回目を迎える。 豊かな発想と新鮮な感覚に満ち、確かな信頼性と訴求力を持つ優れた作品を顕彰する。	
目的と性格	愛知県内において2022年4月～2023年3月の期間内に企画・制作し、使用または掲載・掲出・オンエアされた優れた作品、及び顕著な広告活動を行った作品を顕彰する「クリエイターによるクリエイターのための広告賞」。	
応募資格	愛知県在住の広告制作者、または県内の広告制作会社に勤務される方。 (共同制作の場合はその代表者)	
応募条件	期 間	2022年4月1日～2023年3月31日
	対 象	期間内に企画・制作し、使用または掲載・掲出・オンエアされた広告及び広告活動を対象とする。
カテゴリー	A.CM 電波(テレビ/ラジオ) ※シネアド含む B.GRAPHIC グラフィック(新聞広告/雑誌広告/ポスター) C.DIGITAL デジタル(Web/ムービーなど) D.DESIGN デザイン(CI/ロゴマーク/カレンダー/エディトリアルなど) E.PROMOTION/OOH プロモーション/OOH(キャンペーン/屋外広告全般など)	
応募受付	2023年3月23日(木)～4月7日(金)	
応募方法	協会Webサイトより応募フォームに必用事項を入力し応募。 作品はデジタルデータで指定アドレスに送付。	
応募料	A.CM 電波 テレビ 1点/5,000円、 ラジオ 1点/3,000円 B.GRAPHIC グラフィック 1点/3,000円 C.DIGITAL デジタル 1点/5,000円 D.DESIGN デザイン 1点/3,000円 E.PROMOTION/OOH プロモーション/OOH 1点/5,000円 ※応募料の上限 テレビCM/20,000円、その他作品/20,000円	
賞の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GRAND PRIX グランプリ ゴールドの作品から選ばれた最も優秀な作品 ※賞状と副賞(5万円)</li> <li>・GOLD ゴールド 各カテゴリー毎に1点 ※賞状と副賞(3万円)</li> <li>・SILVER シルバー 各カテゴリー毎に1点 ※賞状と副賞(2万円)</li> <li>・BRONZE ブロンズ 各カテゴリー毎に1点 ※賞状と副賞(1万円)</li> <li>・GRAPHICホースターB賞 ホースターBの中で最も優秀な1点 ※賞状と副賞(1万円)</li> <li>・FINALIST ファイナリスト 各カテゴリーの優秀作品 ※賞状 副賞総額:40万円以上</li> </ul> <p>※ファイナリストに選考された作品の中で各審査員が最も気に入った作品に対し審査員の名前を冠した特別賞を贈賞 ※賞状と副賞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生広告賞 ※第10回(令和4年度)愛広協実践広告ワークショップの成績優秀者</li> </ul>	



項目	概要	要
審査方法 (1次審査・本審査)	審査員 7名による審査。 申込時のデジタルデータをもとに1次審査として各カテゴリーのファイナリストを選定する。 ※カテゴリーAの審査は、審査事務を委託する中部CM合同研究会でも事前審査を行い、結果を1次審査の際、反映する。 本審査会にてB,Dカテゴリーのファイナリスト作品は現物にて審査する。 本審査会にて各カテゴリーのファイナリスト作品の中からメダリスト、グラフィックポスターB賞、特別賞、グランプリを選定する。	
本審査会場所 及び日時	場 所：国際デザインセンター デザインギャラリー及び、セミナールーム1、3。 本審査会：2023年6月8日(木) 時間：9:30～17:30	
審査員	クリエイター 7名 (AAA実行委員会で選出された6名と前年グランプリ受賞者。) ※資料 AAA2023 審査員プロフィール参照	
賞 状	デザインは、MIKATA 加藤雅尚 氏 グランプリ、メダリストはA4(額付)、ファイナリストはB5(額無)	
広 報	応募受付告知用ポスター(A3)、A4フライヤーを制作。 ※国際デザインセンターのメールシステムに依頼他。	
記 録	紹 介	※協会Webサイトに掲出。受賞者リストは協会Webサイトよりダウンロード。
	図 録	※検 討 中
贈賞式	開催日：2023年7月19日(水) 18:00～19:00	

## 「AICHI AD AWARDS 2023 優秀広告作品展」開催概要

項目	概要	要
名 称	AICHI AD AWARDS 2023 優秀広告作品展	
主 催	一般社団法人愛知広告協会	
共 催	株式会社国際デザインセンター	
後 援	愛知県、北・ライターズクラブ名古屋、中部CM合同研究会 一般社団法人日本アド・コンテンツ制作協会中部支部、 公益社団法人日本グラフィックデザイン協会愛知、 中部デザイン団体協議会、一般社団法人中部広告制作協会、名古屋広告業協会	
会 期	2023年7月19日(水)～24日(月) 11時～19時	
会 場	国際デザインセンター 4F デザインギャラリー	
広 報	作品展開催告知用ポスター、A4フライヤーの制作	

## 「AAA2023」の募集結果

AICHI AD AWARDS 2023は、4月7日に作品応募受付を締切りました。

応募作品数は、200作品となりました。

カテゴリー			AAA2023							
			応募作品数		作品点数		ファイナリスト数(メダリスト含む)			
A	電波	テレビ	33	49	57	89	10	30.3%	15	30.6%
		ラジオ	16		32		5	31.3%		
B	グラフィック	ポスターA	46	72	128	194	12	26.1%	22	30.6%
		ポスターB	11		35		4	36.4%		
		新聞	12		17		4	33.3%		
		雑誌	0		0					
		その他	3		14		2	66.7%		
C	デジタル	動画	20	25	36	67	5	25.0%	6	24.0%
		その他	5		31		1	20.0%		
D	デザイン	—	42	42	58	58	10	23.8%	10	23.8%
E	プロモーション/OOH	プロモーション	7	12	7	12	2	28.6%	4	33.3%
		OOH	3		3		1	33.3%		
		etc	2		2		1	50.0%		
計			200		420		57		28.5%	

### 「AICHI AD AWARDS 2023」開催日程

- ・一次審査会 5月12日(金)11:00～ ※ZOOMミーティング
- ・審査会 6月8日(木)10:00～ ※国際デザインセンター
- ・受賞作品発表 7月定例理事会で承認後、協会ホームページに掲載
- ・優秀広告作品展 7月19日(水)～24日(月) ※国際デザインセンター

## 《審査員長》

## □中島 信也(なかじま しんや)

株式会社東北新社 / エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター

1959年福岡県生まれ大阪育ち。デジタル技術を駆使した娯楽性の高いCMで数々の賞を受賞。主な作品に日清食品カップヌードル「hungry?」、サントリー「燃焼系アミノ式」、「伊右衛門」、TOTO「菌の親子」、AirPAY「オダギリジョーシリーズ」、AirWORK「松本人志と山田孝之シリーズ」、民放連「違法だよ！あげる君シリーズ」などがある。'10劇場用映画「ウルトラマンゼアス」('96)「矢島美容室THE MOVIE」('10)を監督。

## 《審査員》

## □秋山 具義(あきやま ぐぎ)

デイリーフレッシュ株式会社 代表取締役 アートディレクター

1966年秋葉原生まれ。1990年日本大学芸術学部卒業。同年、株式会社I&S(現I&S BBDO)入社。

1999年デイリーフレッシュ設立。日本大学芸術学部 デザイン学科 客員教授。

広告キャンペーン、パッケージ、ロゴ、キャラクターデザインなど幅広い分野でアートディレクションを行う。主な仕事に、松竹「十八代目 中村勘三郎 襲名披露」ポスター、東洋水産「マルちゃん正麺」広告・パッケージデザイン、日本フェンシング協会「新国章」デザイン、立命館大学コミュニケーションマークデザイン、AKB48「ヘビーローテーション」CDジャケットデザインなど。

「日本パッケージデザイン大賞2017」にて「マルちゃん正麺カップ」が金賞受賞。著書に「世界はデザインでできている」「ファストアイデア25」がある。

2016年より「食べログ」グルメ著名人としても活動。

## □伊藤 直樹(いとう なおき)

クリエイティブ集団「PARTY」代表 / クリエイティブディレクター

2011年、クリエイティブ集団「PARTY」を共同設立し、代表を務める。「未来の体験で世界を変える。」をモットーに、広義のクリエイターエコノミー発展のために活動するクリエイティブディレクター、アーティスト、起業家、大学教授である。WIRED日本版クリエイティブディレクターとしてWIRED Sci-Fiプロトタイピング研究所を設立。アートの民主化プラットフォームThe Chain Museum CCO。京都芸術大学情報デザイン学科教授。デザイン・テクノロジー・起業家精神の三位一体教育を掲げて「モノをつくる力で、コトを起こす人」の育成を目指す神山まると高専のカリキュラムディレクターを務める。文化庁メディア芸術祭優秀賞、グッドデザイン賞金賞、カンヌライオンズ金賞など、これまで300以上の国内外のデザイン賞・広告賞を受賞している。代表作に、「成田空港第3ターミナル」の体験デザイン・3D写真館「OMOTE 3D」・バイラルキャンペーン「Nike Cosplay」・体験できるOOH「BIG SHADOW」・ブランデッドコンテンツ「LOVE DISTANCE」などがある。

## □小西 利行(こにし としゆき)

POOL INC. FOUNDER/クリエイティブ・ディレクター/コピーライター。

博報堂を経て、2006年POOL INC.設立。CM制作、商品開発から、街づくりや国の戦略構築も行う。「伊右衛門」「ザ・プレミアム・モルツ」「PlayStation」「モノより思い出。」などヒット作多数。2017年に「プレミアムフライデー」を発案。2019年には京都のホテル「THE THOUSAND KYOTO」「GOOD NATURE STATION」、2020年立川「GREEN SPRINGS」をプロデュース。

話題の「挽肉と米」オーナー兼ブランディングディレクター。2021年開催のドバイ万博日本館のCREATIVEADVISERも担当した。著書に、『伝わっているか?』(宣伝会議)、『すごいメモ。』『プレゼン思考』(以上、かんき出版)、『売れ型』(PHP研究所)がある。☒

□平井秀和(ひらい ひでかず) ※AAA2022 GRAND PRIX 受賞者

ピースグラフィックス代表 アートディレクター/グラフィックデザイナー  
名古屋市在住。青柳総本家、大和屋守口漬総本家、豆福、養老ミートなどなどの地元企業のパッケージをはじめ、書籍デザイン、広告、商品制作まで幅広く活動。  
2015,2017と日本パッケージ大賞で連続金賞、世界パッケージデザイン賞Pentaward金賞、アジアデザイン賞金賞、D&AD賞、The One Show、GOOD DESIGN賞 Best100、AICHI AD AWARD グランプリなど受賞・入選多数。

□福里 真一(ふくさと しんいち)

株式会社ワンスカイ クリエイティブ・ディレクター、CMプランナー、コピーライター  
1968年鎌倉生まれ。いままでに2000本以上のテレビCMを企画・制作している。主な仕事に、ジョージア「明日があるさ」、富士フイルム「お正月を写そう」、サントリーBOSS「宇宙人ジョーンズ」、トヨタ自動車「こども店長」、ENEOS「エネゴリくん」、東洋水産「マルちゃん正麺」、メルカリ「メゾンメルカリ」、日本郵政G「ご近所散歩中」、マクドナルド「夜マック店長」、ユニクロ「LifeとWear」など。YouTubeチャンネル「広告ウヒー！」になぜか出演中。ぜひご視聴&チャンネル登録を。

□森本 千絵(もりもと ちえ)

アートディレクター / クリエイティブ・ディレクター。  
武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科客員教授。  
青森県三沢市生まれ。武蔵野美術大学卒。1999年博報堂入社。2007年株式会社goen° 設立。  
博報堂在籍時から、広告のグラフィックやCM制作のほか、商品企画、パッケージデザインなどを幅広く担当。特にMr.Children、ゆず、松任谷由実、official髭男ismなどミュージシャンのアートワークやMVの制作が多く、また是枝裕和、三谷幸喜ら映画/演劇系の宣伝美術なども手がける。  
社名のgoen° は「ご縁」から来ており、人や商品との出会いを大切にし、そして新しく創り出したいという想いが込められた。人や商品を最大限に魅力化するのが目的であり、案件ごとにアプローチが変わるのは自然なことだとする社風のため、アウトプットするメディアや作風、規模等は様々である。  
現在は広告の企画演出、商品開発、装丁、映画・舞台の美術、地域再生プロジェクト、教育デザイン、動物園や保育園の空間ディレクションなど、業態や領域にとらわれずあらゆる形のコミュニケーションデザインを行っている。  
受賞歴：N.Y.ADC賞、ONE SHOW、朝日広告賞、アジア太平洋広告祭、東京ADC賞、JAGDA新人賞、SPACE SHOWER MVA、ADCグランプリ、日経ウーマンオブザイヤー2012、50th ACC CM FESTIVAL  
ベストアートディレクション賞、伊丹十三賞、日本建築学会賞、第4回東奥文化選奨賞など。  
著書：「MORIMOTO CHIE Works 1999-2010 うたう作品集」「アイデアが生まれる、一歩手前の大事な話」など

## 第71回全日本広告連盟金沢大会について

---

第71回(令和5年度)全日本広告連盟金沢大会は、5月17日(水)～19日(金)、石川県金沢市で開催されました。今回はオンラインでの参加は実施せず979名が現地参加登録をしました。愛知広告協会からは47名が参加しました。

### 1)第71回全日本広告連盟金沢大会

開催地:石川県金沢市

開催日:令和5年5月17日(水)～19日(金)

大会会場:石川県立音楽堂コンサートホール ANAクラウンプラザホテル金沢

大会テーマ:「広告は新たな時代への門だ。」

## 第11回「全広連日本宣伝賞」の件

---

第11回「全広連日本宣伝賞」は、昨年12月21日に開かれた選考委員会で各賞受賞者を下記の通り選出した。贈賞は5月17日の第71回全広連金沢大会式典席上で行われた。

《松下賞》 新浪剛史(にいなみたけし)氏

サントリーホールディングス(株)代表取締役社長

(株)三菱商事を経て、2002年(株)よりローソン代表取締役社長兼CEOとして、卓越した経営手腕で業績改善に成功。2014年よりサントリーホールディングス(株)代表取締役社長。海外戦略を推し進め事業拡大するとともに、広告コミュニケーションを積極的に活用して、プレミアム商品、ハイボールなど新しい市場を成長させて、広告業界の活性化に大きく寄与。広告の社会的価値に重きを置きながら質の高い広告コミュニケーションを継続し、コロナ禍の飲食店を応援する企業広告「人生には、飲食店がいる。」は、広告電通賞、朝日広告賞、TCC賞など数多くの広告賞を受賞。広告界全体の発展に多大な貢献している。

《正力賞》 大崎洋(おおさきひろし)氏

吉本興業ホールディングス(株)代表取締役会長

2009年吉本興業ホールディングス(株)代表取締役社長を経て、2019年より現職。2022年創業110周年を迎えた同社で、長年にわたり、多様化するメディア環境に柔軟に対応しながら様々なプロジェクトを成功させ、エンターテインメント業界を支えてきた。タレントマネジメントのほか、スポーツエージェント、テレビ番組制作、デジタルコンテンツ制作、沖縄国際映画祭・京都国際映画祭を開催し、47都道府県で地域映画やJIMOTCMを制作。多彩なジャンルのコンテンツビジネスを手掛け、業界の発展に大きく寄与。2021年「地方創生」をコンセプトに「BSよしもと」を開局し、日本全国・アジアで活動する「住みます芸人」が地域の魅力を発信するなど、地域活性化にも積極的に取り組んでいる。

《吉田賞》 滝久雄(たきひさお)氏

(株)エヌケービー/(株)ぐるなび取締役会長・創業者

1985年(株)エヌケービー代表取締役社長、2011年より現職。1999年(株)ぐるなび代表取締役会長兼社長、2019年より現職。長年、交通広告の発展に携わり、社の収益を文化芸術や若者の教育に還元するなど社会貢献にも積極的に取り組む。また、(公財)日本交通文化協会理事長として、日本を代表する画家の作品をステンドグラスや陶板レリーフとして駅、空港、学校などの公共空間に設置するパブリックアートの普及につとめている。1996年「ぐるなび」事業を開始し、飲食店検索サービスの先駆者として業界を牽引。利用者の利便性を高めると共に飲食業界の活性化に寄与。2020年文化功労者顕彰。食文化を維持・発展させるビジネスモデルを構築、広告をはじめ広く文化発展に貢献した功績は大きい。

《山名賞》 小池一子(こいけかずこ)氏

クリエイティブディレクター

1960年代以降、日本のクリエイティブ領域の黎明期をコピーライター、編集者、クリエイティブディレクターとして広告界の向上・発展に貢献。1980年「無印良品」の創設に携わり、「わけあって、安い」のコピーで、生活の原点を見直すことを消費者に問い掛けた。1983年「佐賀町エキジビット・スペース」を創設・主宰し、多くの現代美術家を国内外に紹介。2012年「田中一光とデザインの前後左右」他、多数の展覧会の企画・ディレクションを手掛ける。2022年「オルタナティブ！小池一子展アートとデザインのやわらかな運動」など、時代とともに在り続ける様々な活動は日本のクリエイティブの歴史であり、功績は贈賞に値する。

## 第2回「鈴木三郎助全広連地域広告大賞」の件

第2回「鈴木三郎助全広連地域広告大賞」選考委員会が4月18日に開かれ、25広告協会による104作品の応募の中から、以下の賞が決定した。

なお愛知広告協会推薦 AAA2022グランプリの青柳総本家「乗ろう！ういろう！おめでとう！新幹線のぞみ30周年」が、チャレンジ部門賞を受賞した。

本賞は、令和4年度より名称を「鈴木三郎助全広連地域広告大賞」として内容をリニューアルしており、今回が2回目となる。地域の産業・経済・文化スポーツに関する広告活動を通じて、日本各地の地域活性化に貢献した優れた広告コミュニケーション活動を顕彰することにより、地域活性化を促進することを目的としている。

[受賞作一覧]※同じ部門賞の2作品における順位はありません

### ■第2回「鈴木三郎助全広連地域広告大賞」最優秀賞およびプリント部門賞

受賞者:株式会社 沖縄タイムス社/株式会社 琉球新報社(社名50音順)

受賞作:「ハブとマンダースの対話」(新聞)

推薦協会:沖縄広告協会

### ■プリント部門賞

受賞者:株式会社 田子重

受賞作:「本日の目玉！！正社員大募集」(新聞)

推薦協会:静岡県広告協会

### ■フィルム・オーディオ部門賞

受賞者:社会福祉法人 村上岩船福祉会

受賞作:「村上岩船福祉会リクルーティングムービー【season 2】」(動画)

推薦協会:新潟広告協会

### ■フィルム・オーディオ部門賞

受賞者:岡山トヨペット株式会社

受賞作:「初心にかえろう岡山県」(CM)

推薦協会:岡山広告協会

### ■チャレンジ部門賞

受賞者:宗教法人 善導寺

受賞作:「光明山 悟真院 善導寺広報企画」(動画、WEBサイト、アプリケーション)

推薦協会:山陰広告協会

### ■チャレンジ部門賞

受賞者:株式会社 青柳総本家

受賞作:「乗ろう！ういろう！おめでとう！新幹線のぞみ30周年」(ポスター、SNS)

推薦協会:一般社団法人 愛知広告協会

### ■キャンペーン部門賞

受賞者:株式会社 山陰中央新報社

受賞作:「新聞を配ることは、気を配ること。」(新聞、テレビ、ラジオ、ポスター)

推薦協会:山陰広告協会



■キャンペーン部門賞

受賞者:セイカ食品株式会社(OOH)

受賞作:「南国白くま 巨大電車広告」

推薦協会:福岡広告協会